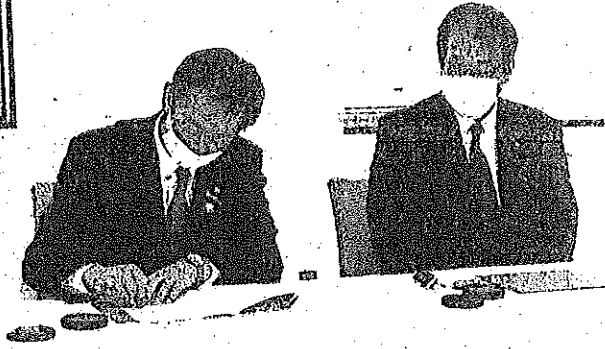


ICSPideaが進出協定

小鯖に新事業所設立



協定書に調印する峯瀬社長（左）と原本社長（市役所で）

Pidea（原本吉塚社長）が山口市下小鯖に事業所を設けることとなり、25日、両社と市が進出協定を結んだ。

ICSPideaは昨年10月の設立。現在は進出準備のため同市熊野町に本社を置くが、事業所の完成後は移転する。会計システムと連携するプログラムや事務業務を合理化するプログラムなどを開発する。

企業向け会計システムを開発・販売しているICSPパートナーズ（峯瀬健司社長、本社東京都千代田区）の子会社ICSP

ができる雇用環境の良さが進出の決め手となった。

設備投資額は約1億6400万円。来年1月の操業開始を目指している。同年10月までに30人程度雇用する。

市役所であった調印式で峯瀬社長は「山口で作った製品を全国の企業に届けていきたい」とあいさつ。渡辺純忠市長は「事業が円滑に進むよう協力が支援していきたい」と話した。（向井）